

東京国立博物館 ニュース

2016 **4-5**

展示と催し物案内
第 736 号

2 ♡ 特別展「生誕 150 年 黒田清輝—日本近代絵画の巨匠—」

3 ♡ 特別展「黄金のアフガニスタン—守りぬかれたシルクロードの秘宝—」

4 ♡ 2016 年度 特別展の予定 / 2016 年度 国宝室の予定 / 5 ♡ 「博物館でお花見を」

6 ♡ 注目の展示 / 7-11 ♡ 総合文化展 / 11 ♡ 保存と修理情報 ③ / 12-13 ♡ みどりのライオン教育普及事業

14-15 ♡ イベント&インフォメーション / 16 ♡ 2016 年 4 月・5 月の展示・催し物



特別公開・新収品・特別展。

名品ずらり、
充実の展示ラインナップ



黒田清輝の失われた名画に迫る！

黒田の重要な作品のいくつかは失われています。戦前に中央停車場と呼ばれた東京駅の帝室用玄関にあった壁画もそのひとつです。鉄道院から「山の幸」「海の幸」を主題に神代の時代設定で描いてほしいと依頼された黒田は、入口に立って右側を「山の幸」、左側を「海の幸」とし、現代に取材して、入口の上部に水陸の交通をつかさどる「機関手」と「舵手」を、奥扉の左右には「水難救助」と「操車」を配し、水陸の二次産業である「農

現代の労働をテーマに

誕生 黒田清輝 150年——日本近代絵画の巨匠

平成館
特別展示室

3月23日(水)～5月15日(日)

黒田清輝の画業を振り返る今回の大回顧展。会場では、「朝妝」や「昔語り」など、戦災などで焼失した作品もパネルで紹介しています。それらは、黒田の画業をたどるうえで欠かせない作品でもあります。今号では、失われた作品のひとつ「東京駅帝室用玄関壁画」について読み解いていきます。

壁画から読みとれる影響

この作品は、フランスでアカデミックな美術教育を受け、風景の中の人物群像によって季節や概念を象徴する、公共的空間のための大規模な絵画を画家の最も本格的な制作と位置づけていた黒田が手掛けた数少ない壁画のひとつでしたが、1945年5月の空襲で焼失しました。同時代の労働という主題には、農耕労働を描いたジャン・フランソワ・ミレーへの深い共感が、動きの少ない象徴主義的な画面にはフランスで壁画の大家と称されていたピエール・ピュヴィス・ド・シャヴァンヌの作品に学んだ跡が見て取れます。

1907年の文展開設前後には師コランが得意とした田園の裸婦に似通った作品を多く描いた黒田ですが、中央停車場の壁画制作以後の文展出品作は、農耕労働とその合間の休息を主題にしたものが続きます。この壁画は作風の転換期に位置するものでした。

(東京文化財研究所 山梨絵美子)



東京駅帝室用玄関壁画 運輸及造船 (焼失)
大正3年(1914)『記念写真帖 大正三年十二月』(鉄道博物館所蔵)より転載



東京駅帝室用玄関壁画 鉱業及林業 (焼失)
大正3年(1914)『記念写真帖 大正三年十二月』(鉄道博物館所蔵)より転載



東京駅帝室用玄関壁画 水難救助・漁業 (焼失)
大正3年(1914)『記念写真帖 大正三年十二月』(鉄道博物館所蔵)より転載



東京駅帝室用玄関壁画 操車・工業 (焼失)
大正3年(1914)『記念写真帖 大正三年十二月』(鉄道博物館所蔵)より転載

失われた名画を会場で！

展覧会会場では、映像などを使って「東京駅帝室用玄関壁画」の雰囲気を再現します。また、「昔語り」のコーナーでは、完成までの下絵やデッサンを、焼失した作品をイメージする貴重な資料として展示します。

開催概要 | 主催:東京国立博物館、東京文化財研究所、朝日新聞社、NHK、NHKプロモーション;
協賛:大日本印刷;協力:あいおいニッセイ同和損保、エールフランス航空/KLM オランダ航空;観覧料:一般1,600円(1,300円)、大学生1,200円(900円)、高校生900円(600円)*()内は20名以上の団体料金。中学生以下無料*障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などをご提示ください);お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600;展覧会公式サイト:<http://www.seiki150.jp/>

※◎は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品を表します。特に表記のないものは東京国立博物館所蔵です。

展覧会のカギは 4つの古代遺跡！



特別展

黄金の アフガニスタン

HIDDEN TREASURES FROM THE NATIONAL MUSEUM, KABUL

〜守りぬかれたシルクロードの秘宝〜

4月12日(火)～6月19日(日)

表慶館

世界10カ国を魅了したアフガニスタンの秘宝がついに東京国立博物館にやってきました。本展の中心はアフガニスタン北部にある4つの遺跡の出土品。黄金の装身具に代表される煌びやかな工芸品の数々は、バクトリアと呼ばれた同地域の古代美術の粋を示す名品であるとともに、いまだ謎多きバクトリアの歴史を物語る貴重な考古資料でもあります。

(小野塚拓造)

ティリヤ・テペ

地元の言葉で「黄金の丘」を意味するこの遺跡では6基の墓が発掘され、2万点にも及ぶ黄金製品が出土しました。

グレコ・バクトリア王国滅亡後に、バクトリアに勢力を拡大した遊牧民族がこの地に墓地を営んだと考えられています。



牡羊像

1世紀 ティリヤ・テペ出土

ムフロンと呼ばれる山岳地帯に生息する羊を表わしています。顔立ちや流れるようなあごひげなど、細部にいたるまで極めて写実的な造形がなされています。比類ない技術が発揮された名品です

アイ・ハヌム

アレクサンドロス大王の東方遠征のあと、バクトリアにも、宮殿、劇場、体育場などを備えたギリシア都市が建設されます。アイ・ハヌムは、前3世紀後半から前2世紀前半にグレコ・バクトリア王国の主要都市として繁栄しました。

キュベレー女神円盤 前3世紀 アイ・ハヌム出土

車に乗る女神はキュベレーとニケ。空には太陽神ヘリオスが輝いています。一方、神々に仕える神官は西アジア風の姿で表されるなど、盤上にギリシア文化とオリエント文化の交錯が見られます



テペ・フロール

青銅器時代の墓の副葬品であったと目される金や銀の器が出土。当時のアフガニスタン北部は、ラピスラズリや錫の供給地として重要であり、メソポタミアやインダスに興った都市文明と交流があったと考えられます。

幾何学文脚付杯 前2100年～前2000年頃 テペ・フロール出土

本来はワイングラスのように脚がついていたと考えられます。祭祀(さい)などに用いた特別な杯だったのでしょうか。表面の文様は中央アジアに典型的なデザインです

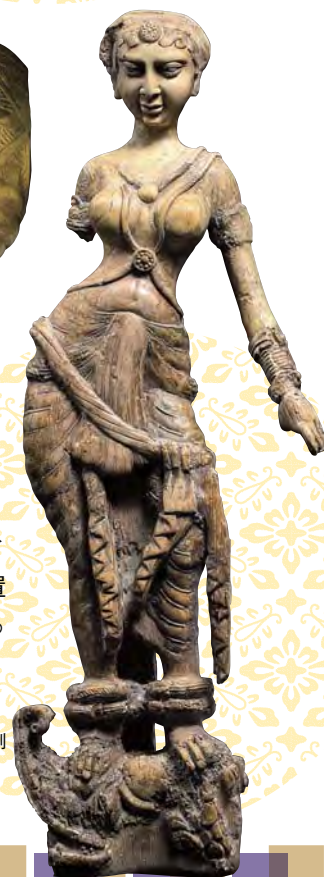


ベグラム

カブールにほど近い地域の都市遺跡。1～3世紀には、北インドからアフガニスタンを支配したクシャーণ朝の夏の都が置かれました。発掘された王城址からは、活発な東西交易によってもたらされた品々が発見されています。

マカラの上に立つ女性像 1世紀 ベグラム出土

官能的に身体をくねらせた女性の姿は、クシャーণ朝時代のインド、マトゥラーで制作されたヤクシー像と共通します。足下の生き物はインドの神話上の怪魚マカラ



関連イベント

記念講演会 事前申込制 講演会①②は締め切りました。

③「世界遺産を護れ! 迫る危機をのりこえて」

日時: 5月28日(土) 13:30～15:00 (13:00 開場予定)

講師: 井上洋一(学芸企画部長) 会場: 平成館大講堂

定員: 380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

聴講無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。使用済みの半券でも可)。

申込方法: 往復はがきの「往信用裏面」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・講演会の番号(③)を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記までお申し込みください。*1枚のはがきで最大2名の申込可。2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先: 〒116-0013 日本郵便荒川郵便局私書箱22号

「黄金のアフガニスタン展」記念講演会③係

申込締切: 4月18日(月) 必着

|開催概要| 主催: 東京国立博物館、アフガニスタン・イスラム共和国情報文化省、産経新聞社、フジテレビジョン 後援: 外務省、駐日アフガニスタン・イスラム共和国大使館 特別協力: 文化庁、東京文化財研究所、文化財保護・芸術研究助成財団、日本・アフガニスタン協会 協賛: ダイワ工業、ヤマザキナビスコ 協力: ナショナル・ジオグラフィック、日本通運、損害保険ジャパン日本興亜、大伸社、Galaxy 観覧料: 一般1,400円(1,200円/1,100円)、大学生1,000円(800円/700円)、高校生600円(400円/300円) *()内は前売/20名以上の団体料金。中学生以下無料 *障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障害者手帳などをご提示ください) お問い合わせ: ハローダイヤル 03-5777-8600 展覧会公式サイト: <http://www.gold-afghan.jp/>



特別展 「古代ギリシャ—時空を超えた旅—」

6月21日(火)～9月19日(月)・祝

平成館



漁夫のフレスコ画
前17世紀 テラ(サントリーニ島) ギリシャ・テラ先史博物館蔵
©The Hellenic Ministry of Culture and Sports-Archaeological Receipts Fund

ギリシャからの出品による彫刻、フレスコ画、金製品などを展示します。新石器時代からローマ時代までの各時代、キュクラデス諸島、クレタ島ほかエーゲ海の島々や、アテネ、スパルタ、マケドニアなど、ギリシャ各地に花開いた美術を訪ねる旅に出発しましょう。ギリシャ本国の作品のみによるものとしては、日本初の大規模なギリシャ美術展です。(白井克也)

記念講演会 事前申込制

①「ギリシャ美術を巡る旅 —神々と人間の出会い—」

日時: 6月25日(土) 13:30～15:00 (13:00 開場予定)

講師: 芳賀京子(東北大学 准教授/展覧会監修者)

会場: 平成館大講堂

定員: 380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

聴講無料(ただし本展覧会の観覧券が必要。半券でも可。)

申込方法: 往復はがきの「往信用裏面」に、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・講演会の番号(①)を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、下記までお申し込みください。

*1枚のはがきで最大2名の申込可。2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先: 〒116-0013 日本郵便荒川郵便局私書箱 22号

「古代ギリシャ展」記念講演会① 係

申込締切: 5月16日(月) 必着

特別展

「平安の秘仏

—滋賀・櫛野寺の大観音とみほとけたち—

9月13日(火)～12月11日(日)

本館特別5室

◎十一面観音菩薩坐像
平安時代・10世紀 滋賀・櫛野寺蔵



臨濟禪師 1150年 白隠禪師 250年 遠諱記念

特別展 「禅—心をかたちへ—」

10月18日(火)～11月27日(日)

平成館

達磨像

白隠慧鶴筆 江戸時代・18世紀

大分・萬壽寺蔵



特別展

「春日大社展—千年の至宝—」(仮)

2017年1月17日(火)～

3月12日(日)

平成館

撮影: 桑原英文



本館2室

2016年度

国宝室の予定



～4/10(日)

●鹿見泉石像

渡辺華山筆

江戸時代・天保8年(1837)



7/26(火)

～8/21(日)

●霞鬼草紙

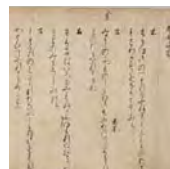
平安～鎌倉時代・12～13世紀



11/15(火)

～12/11(日)

●寛平御時后宮歌合

十巻本歌合
平安時代・11世紀

2017年

3/14(火)

～4/9(日)

●花下遊楽図屏風

狩野長信筆
江戸時代・17世紀

4/12(火)

～5/8(日)

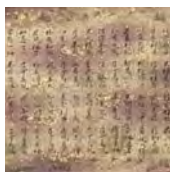
●十二天像(風天)

平安時代・9世紀
奈良・西大寺蔵

8/23(火)

～9/19(月)・祝

●法華経(久能寺経)

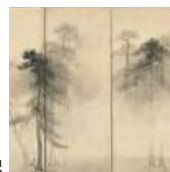
方便品・譬喩品
平安時代・12世紀
静岡・鉄舟寺蔵
*写真は譬喩品

2017年

1/2(月)・休

～1/15(日)

●松林図屏風

長谷川等伯筆
安土桃山時代・16世紀

本館2室・国宝室内観

5/10(火)

～6/12(日)

●元暦校本万葉集

巻一・巻二(古河本)
平安時代・11世紀
*写真は巻一

9/21(水)

～10/16(日)

●十六羅漢像

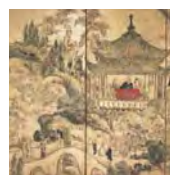
(第二尊者・第十四尊者)
平安時代・11世紀
*写真は第二尊者

2017年

1/17(火)

～2/12(日)

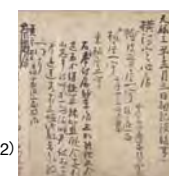
●楼閣山水図屏風

池大雅筆
江戸時代・18世紀
團伊能氏寄贈

6/14(火)

～7/24(日)

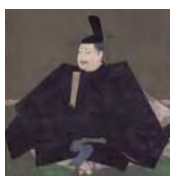
●遺告

良源筆
平安時代・天禄3年(972)
京都・盧山寺蔵

10/18(火)

～11/13(日)

●伝藤原光能像

鎌倉時代・13世紀
京都・神護寺蔵

2017年

2/14(火)

～3/12(日)

●群書治要 卷三十一

平安時代・11世紀



国宝室は
絵画・書跡の国宝が
展示される展示室。
ゆったりとした空間で
作品と向き合えるのよ。

今年はぜひ
見るほー!



日本美術で 桜めぐり

本館の展示室では、桜に関連した作品が満開です。桜の作品を探しながら展示室をめぐり、桜スタンプラリーも開催。全部で5つのスタンプを集めた方には、オリジナル缶バッジをプレゼントします。

桜スタンプラリー

開催日▶「博物館でお花見を」期間中毎日
台紙配布・バッジ引換え場所
▶本館エントランス(引換えは10:00～閉館)



バッジは2種類から選べます。2016年限定バージョンは数に限りがあるので早めに



(部分)

歌舞伎遊楽図屏風

本館7室 筆者不詳 江戸時代・17世紀 文化庁蔵 ～4月17日(日)
桜咲く中での歌舞伎の総踊り。見物人たちはウキウキ気分です♪

博物館で お花見を

Cherry Blossom Viewing at the
Tokyo National Museum

3月28日(月)、
4月4日(月)は
開館だほ

3月15日(火)～4月10日(日)



東京国立博物館
公式キャラクター
トーハクくん

桜咲く 春の庭園開放



3月15日(火)
～4月17日(日)

10:00～16:00

*3月25日(金)、
4月1日(金)・8日(金)
は～19:30

*悪天候により中止に
なる場合があります。

庭園ライトアップ

3月25日(金)、4月1日(金)・8日(金)

さくらカフェ

3月15日(火)～4月17日(日) 10:00～16:00

*3月25日(金)、4月1日(金)・8日(金)は～18:00

*ラストオーダーは閉店の15分前。*悪天候により中止の場合があります。



ユリノキちゃん

トーハクで桜づくし

「博物館でお花見を」は、桜づくしの春の恒例企画。
桜にゆかりのある作品や庭園に咲く桜など、
春のトーハク限定の特別なお花見はいかがですか？

桜 イベント開催

*特記以外は全て参加無料(ただし、当日の入館料必要)、事前申込み不要

桜ギャラリートーク

*各回 14:00～14:30

*会場:本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

3月23日(水)

「陶磁器にみる植物表現 桜を中心に」

三笠景子(東洋室研究員)

3月30日(水)

「長沢芦雪筆桜下美人図の魅力」

山下善也(絵画・彫刻室主任研究員)

4月6日(水)

「日本の暮らしに咲く桜の模様」

小山弓弦葉(工芸室長)

鑑賞ガイド「浮世絵に満開の桜」

江戸の桜の名所絵や、桜にちなんだ風俗図、北斎の花鳥図など、浮世絵のお花見をお楽しみください。

3月31日(木) 11:00～11:30

講師|田沢裕賀(調査研究課長)

会場|本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

桜セミナー「絵画に見られる桜の種類を読み解く」

絵画などに描かれたサクラについて、樹木学、植物分類学を専門とする視点からお話します。

4月9日(土) 13時30分～15時

講師|勝木俊雄

(国立研究開発法人 森林総合研究所主任研究員)

会場|平成館大講堂

定員|380名(先着順)

ボランティアによるガイドツアー

桜にちなんだ作品や構内の見どころの桜など、さまざまなテーマで「トーハクの桜」をご案内します。

*日時・テーマは本誌16ページまたは当館ウェブサイトでご確認ください。

東博句会「花見で一句」

庭園や作品の桜をテーマに一句詠んでみませんか？

ご応募は構内の投句ポストまで。

*入選作品は「東京国立博物館ニュース8・9月号」

および当館ウェブサイトにて発表、記念品を贈呈します。

桜の街の音楽会

無料のミニコンサートを開催します(各回20分程度)。

ヴァイオリンコンサート

3月24日(木)・30日(水) 13:00～

24日は法隆寺宝物館エントランスホール、

30日は本館大階段

|主催・お問い合わせ|東京・春・音楽祭実行委員会

|TEL|03-5205-6497

|ウェブサイト|http://www.tokyo-harusai.com/

桜ワークショップ

「春らんまん 桜めりえ」

桜をモチーフにした作品のめりえをご用意しました。

3月26日(土)、27日(日)、

4月2日(土)・3日(日)

11:00～16:00

*めりえシートがなくなり次第終了

本館2階ラウンジ



注目の展示



注目

作品も、ケースも、照明も！

山形県のはえぬき、揃ってお披露目

特別公開「**国宝土偶 縄文の女神**」

3月23日(水)～4月17日(日)

●本館特別4室

国宝土偶は現在たった5件しかありませんが、その一つ「土偶 縄文の女神」が仲間たちを引き連れてトーハクにやってきました。

「縄文の女神」が発見されたのは、山形県舟形町の西ノ前遺跡、縄文時代中期の集落遺跡です。この時期は各地に大きなムラがいくつも作られた縄文社会の成熟期で、火焔型土器などに代表される縄文文化が花開いた時期でもあります。

「縄文の女神」が生まれた背景を知る手がかりとして重要なのが、ともに出土した土偶仲間(土偶残欠)。これら土偶仲間が山形県外で紹介されるのは、国宝になつてからはこれが初めてです。



●土偶残欠

山形県舟形町
西ノ前遺跡出土
縄文時代(中期)・
前3000～前2000年
山形県蔵
(山形県立博物館保管)
附(つけたり)として「縄文の女神」とともに国宝指定された土偶仲間

また本展示では、山形県内の企業が協力し、最新の技術を用いて「博物館向け次世代展示ケース」を開発しました。

(品川欣也)



●土偶 縄文の女神

山形県舟形町 西ノ前遺跡出土
縄文時代(中期)・前3000～前2000年
山形県蔵(山形県立博物館保管)

主催：東京国立博物館、山形県、
公益財団法人山形県産業技術振興機構

注目

使命に燃えて海を渡った少年の凛々しき姿

特別公開「**新発見！天正遣欧少年使節**」

5月17日(火)～7月10日(日)

●本館7室

2016年の日伊国交樹立150周年を記念し、日本とイタリアを結ぶ最初の架け橋である天正遣欧少年使節を描いた「伊東マンシヨの肖像」を日本で初公開いたします。

天正10年(1582)、九州のキリシタン大名の名代として長崎を出航した天正遣欧少年使節4人とその一行は、長い船旅ののち、輝かしいルネサンス期イタリアの地を踏みしました。天正13年(1585)にはヴェネツィア共和国を訪問。その折、共和国元老院が4人の肖像画をヤコポ・ティントレットに発注したことが知られ、息子ドメニコ・ティントレット(1560～1635)が完成させたものがこの肖像とみられています。本特集では、当時のイタリアで刊行された「天正遣欧使節記」やキリシタン資料



◎天正遣欧使節記

イタリア・レッジオ刊 1585年

ローマ教皇グレゴリウス13世の謁見の様子など、少年使節とその歓迎行事を速報しています



伊東マンシヨの肖像

ドメニコ・ティントレット筆
イタリア・ヴェネツィア
1585年 ミラノ・トリヴルツィオ財団蔵
Fondazione Trivulzio-Milano

2014年3月に日本でも初めてその存在が知られた油彩肖像画、初来日です

中のイタリア関連作品をもに展示し、16～18世紀にキリスト教を通じて交流した日伊の姿を、ご覧いただきます。イタリア文化会館にて関連シンポジウム(5月18日(水)、当館月例講演会にて小佐野重利教授の講演会(本誌12ページ参照)を開催します。400年を超えて一時帰国する少年の姿をお見逃しなく！

(瀬谷愛)

特集「平成28年

新指定 国宝・重要文化財」

4月19日(火)～5月8日(日)

●本館8室・11室

主催：文化庁、東京国立博物館

本館 日本に出会う

本館特別 1 室・特別 2 室

ご寄贈の名品をお披露目

特集「平成27年度新収品Ⅰ」

5月17日(火)～5月29日(日)

東京国立博物館では総合文化展のさらなる充実を目指し、文化財の収集を積極的に行っています。平成27年度には購入やご寄贈により、新たに166件の作品が加わりました。この特集はこれらをご紹介します。展示で、今回はご寄贈品を展示します。日本の絵画・書跡・工芸品・仏像をはじめ、東アジアの陶磁器、インドネシアの民族資料、中近東の古代美術など、日本とアジア各地の作品をご覧いただけます。なお「平成27年度新収品Ⅱ」(5月31日(火)～7月10日(日)/平成館企画展示室)では、購入作品をご紹介します予定です。(小野塚拓造)



青磁盤

中国・汝窯
北宋時代・11～12世紀
香取國臣氏・芳子氏寄贈
現在、日本にわずか2点しかないといわれている汝窯の青磁です

本館 8 室 書画の展開

美しい色彩、軽快さと叙情味
抱一らしさがあふれる名品

四季花鳥図巻

5月10日(火)～6月19日(日)



四季花鳥図巻 巻上

酒井抱一筆 江戸時代・文化15年(1818)
キジの長い尾羽は五線譜、ツクシやスギナは踊る音符のようです

長大な画面に月々の花と鳥を連続して描き、季節の移ろいを表わしています。上巻が春夏の、下巻が秋冬の花鳥ですが、今回は上巻を展示します。目をみはる美しい色彩。筆者酒井抱一は姫路藩主の弟だけに極上の絵の具を使っているのです。さらに、限られた天地を操ってモチーフを連ねるリズムカルな描写には、感嘆するしかありません。京の尾形光琳に私淑し、江戸に琳派を再生させた抱一。琳派の装飾味あふれる画風に、自らの持ち味である軽快さと叙情味を加えた抱一の逸品です。(山下善也)

本館 14 室

日本七宝の歴史と精華をたどる

特集「七宝—金属を飾る彩り」

4月12日(火)～6月5日(日)



七宝菊水文引手

江戸時代・18世紀
白地に黄、緑、赤、ピンクなどの取り合わせは、近代的なセンスさえ感じさせます

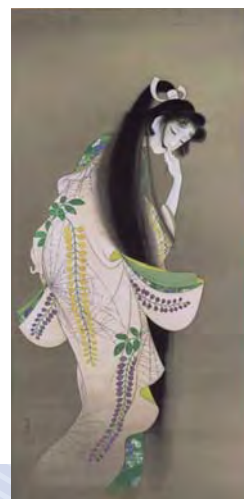
七宝とは銅などの金属の器物にガラス釉薬を焼き付け、多彩な色面構成による文様装飾を施す技法のことです。日本では早く7～8世紀の例があり、いつたん途絶えたのち近世に復活し、建具の引手金具などの小物に、情緒的で味わい深い意匠の妙が発揮されます。また明治以降は博覧会出品や海外輸出を盛んに行うなかで、技術・表現ともに急速な発達をとげ、その高度な技法と表現は世界に驚嘆をもたせられました。本展示では正倉院宝物の模造や江戸時代の引手・刀装具・水滴、明治期の作品を展示し、日本七宝の魅力を紹介いたします。(伊藤信二)

本館 18 室 近代の美術

にじみ出る情念、
女性の内面を鮮やかに描き出す

焰

4月12日(火)～5月15日(日)



焰

上村松園筆
大正7年(1918)
さまざまな曲線が絡み合い、情念の激しさが強調されています

ずり落ちそうな白い打掛には、青と黄の藤花が狂おしく咲いています。その花に絡みつき、まばゆく光る白と黒の蜘蛛の巣がかかっています。青白く透き通るような女性の肌と、滝のように流れて体に絡みつく黒髪とのコントラストが鮮やかです。くねらせた体の形、指先の表情、蜘蛛の巣など、さまざまな曲線によって女性の内面を彩っています。作者によれば、『源氏物語』をもとにした謡曲「葵上」に登場する嫉妬に狂い、生霊となった六条御息所をヒントにして描いたといえます。(松嶋雅人)



3/23 水 6/12 日

南蛮銅具足

安土桃山～江戸時代・16～17世紀
銅は舶来の南蛮銅にならって製作されたもので、随所に優れた技巧がみられます

4 茶の美術

黄瀬戸草花文平鉢

美濃 安土桃山～江戸時代・16～17世紀 広田松繁氏寄贈
穏やかな土味は黄瀬戸の大きな魅力。和食の器としていまも人気を誇ります



朝鮮茶碗 銘 さわらび

朝鮮 朝鮮時代・16～17世紀 広田松繁氏寄贈

銘「さわらび」は、小堀政家が釉の景色を春の霞に見立てて名づけたものです



本館 ⑤ 室

武士の装い
— 平安～江戸

本館 ④ 室

茶の美術

3 -3

3 禅と水墨画

— 鎌倉～室町

5/17 火 6/26 日

南中山水図

愚谿右慧筆 南北朝時代・14世紀
しっとりとした雨中の風光を粗放な筆遣いで活写しています

4/12 火 5/15 日

四季山水図屏風

伝周文筆
室町時代・15世紀
すがすがしい水墨山水画の世界へ出かけましょう



(部分)

4/10 日

杜南臂鷹図

拙宗等揚筆
策彦周良賛
室町時代・15世紀
個人蔵
中世の禅僧が憧れた中国の詩人、杜甫の鷹狩りの姿が描かれています

(部分)



5/17 火 6/26 日

住吉物語絵巻

鎌倉時代・13世紀
琴の音をたよりに、主人公が姫君を探し出す鎌倉時代のラブロマンス

4/12 火 5/15 日

古筆手鑑「浜千鳥」

奈良～江戸時代・8～17世紀 個人蔵
蜂須賀家に伝来した手鑑。「大聖武(おおじょうむ)」ほか名筆がたくさん収められています



3 -2

3 宮廷の美術

— 平安～室町

本館 ③-3 室

禅と水墨画
— 鎌倉～室町

本館 ③-2 室

宮廷の美術
— 平安～室町

本館 ③-1 室

仏教の美術
— 平安～室町

2

2 国宝室

(部分)



鷹見泉石像

渡辺華山筆
江戸時代・天保8年(1837)
渡辺華山筆の肖像画の代表作。修理を経て4年ぶりの公開です

5/10 火 6/12 日

元暦校本万葉集

巻一・巻二(古河本)
平安時代・11世紀
平安時代の万葉集写本。能書による寄合書きで、写本のなかでも特に貴重なものです



4/12 火 5/8 日

十二天像(風天)

平安時代・9世紀
奈良・西大寺蔵
現存する日本最古の十二天像。体つきや色使いに盛唐の影響がうかがえます

4/12 火 6/26 日

誕生釈迦仏立像

飛鳥時代・7世紀
矢野鶴子氏寄贈
お釈迦さまの誕生を表した仏像。小さくかわいらしい姿に注目です



1 日本美術のあけぼの

— 縄文・弥生・古墳

埴輪 挂甲の武人

群馬県高崎市箕郷町上芝古墳出土
古墳時代・6世紀
挂甲に身を固め武人が大刀を抜く瞬間を捉えた人物埴輪です

須恵器 子持高坏

岡山県岡山市北区下足守 冠山古墳出土
古墳時代・6世紀
7組もの有蓋坏を載せて祖先などへの食物供献儀礼を表しています

1 仏教の興隆

— 飛鳥・奈良

(部分)



4/10 日 報恩経 伝魚養筆 奈良時代・8世紀

一切の衆生を救済する釈迦の出家は、父母への孝養を示す報恩行であると説いた経典です

3 仏教の美術

— 平安～室町

日月山水図屏風

室町時代・16世紀
桜や柳など美しい春の景と秋冬の景を対で描く屏風。金属板の日月にも注目

4/10 日

十六羅漢像(第一尊者)

平安時代・11世紀
変化に富んだ構図や豊かで美しい彩色が特徴の、現存する十六羅漢像の最古例です

4/10 日

聖徳太子絵伝

南北朝時代・14世紀 川合玉堂氏寄贈
四天王寺の施薬院・療病院・悲田院の活動も描く点に独自の視点が見られます

4/12 火 5/15 日

愛染明王像

南北朝時代・14世紀
金泥盛り上げの装飾など華やかな愛染明王像です



5/17 火 6/26 日

7

屏風と襖絵

— 安土桃山・江戸



(部分)

4/19 火 — 5/15 日

おおはら ごう ずびょう ぶ
大原御幸図屏風

長谷川久蔵筆
安土桃山時代・16世紀
数少ない長谷川等伯の長男の作品。桜や藤花など繊細な表現が見どころです

— 4/17 日

源氏物語図屏風 (絵合・胡蝶)

狩野晴川院(養信)筆
江戸時代・19世紀

金地に鮮やかな濃彩の画面に、満開の桜が白く輝く作品です

(部分)



5

6

武士の装い

— 平安～江戸

3/23 水 — 6/19 日

◎太刀 銘 弘 備前・一文字弘
鎌倉時代・13世紀 渡辺義介氏寄贈

◎黒漆打刀 (◎太刀 銘 弘の拵)
室町時代・16世紀 渡辺義介氏寄贈
上杉家伝来で、外装と中身の備前・一文字派の作とされる刀剣を一緒に展示します



本館 6 室

武士の装い
— 平安～江戸

本館 7 室

屏風と襖絵
— 安土桃山・江戸

5/17 火 — 7/10 日

特別公開「新発見! 天正遣欧
少年使節 伊東マンショの肖像」

→ 本誌6ページ参照

8 - 1

暮らしの調度

— 安土桃山・江戸

5/10 火 — 7/31 日

◎染付龍濤文提重

青木木米作
江戸時代・19世紀
笠置達氏寄贈

文様は、中国・明時代後期の万暦年間(1573～1620)の青花に倣ったものです



— 4/17 日

瓢形酒入 船田一琴作
江戸時代・天保14年(1843)
いかにも装剣金工らしい、精巧な技で飾られた酒入です



4/19 火 — 5/8 日

特集
「平成28年新指定
国宝・重要文化財」

主催: 文化庁、
東京国立博物館

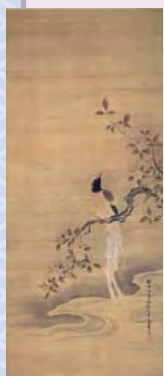
8 - 2

書画の展開

— 安土桃山・江戸

— 4/17 日

おながどり 狩野探幽筆
江戸時代・寛文10年(1670)
探幽が創始した近世やまと絵の繊細優美な世界をご堪能ください



4/19 火 — 5/8 日

特集
「平成28年新指定
国宝・重要文化財」

主催: 文化庁、
東京国立博物館

5/10 火 — 6/19 日

せまへきのふ 巻菱湖筆
江戸時代・
天保10年(1839)
竹田悦堂氏寄贈

「幕末の三筆」の一人
巻菱湖の端正な隷書
の作品です

(藤図)



ふじ 狂 楓図

本阿弥光甫筆
江戸時代・17世紀
長々と垂れる藤の房。細長い画面が見事に活かされています

能と歌舞伎

— 4/24 日

「陵王」および「納曽利」
をテーマに、江戸時代の
舞楽面および舞楽装束
を展示します。

陵王襦袢 雲に龍丸模様

江戸時代・19世紀

動きの激しい「走舞」には活動的で華やかな袖なしの襦袢を着用します



4/26 火 — 6/19 日

女性役の「唐織」と男性役の「厚板」
のデザインを較べてみてください。

唐織 萌黄地花唐草菱葉模様

江戸時代・17世紀

シックな色調、典雅な有職(ゆうそく)
風の連続模様は、慶長期に特有のデザインです



【衣装】

— 4/24 日

春に合わせて、梅・桃・桜をデザイン
した小袖や打掛を展示します。

打掛 紅綸子地御簾葉玉桜模様

江戸時代・18世紀

御簾と葉玉が風に舞う、華やかな紅色
の若奥様の打掛です



4/26 火 — 6/19 日

春から初夏の季節に合った杜若・桐・牡丹・
鉄線模様の小袖を中心に展示します。

小袖 黒綸子地遠州模様

江戸時代・19世紀 野口真造氏寄贈

江戸時代初期の茶人・小堀遠州(こぼりえんしゅう)が好んだ名物裂の模様をデザイン



総合文化展 見どころ案内

本館 2 階

[4月・5月]

日本美
縄文から江
ほんものでた



本館 8-1 室
暮らしの調度
— 安土桃山・江戸

本館 8-2 室
書画の展開
— 安土桃山・江戸

本館 9 室
能と歌舞伎

特別2室

本館 10 室

浮世絵と衣装
— 江戸

出口

10

浮世絵と衣装 — 江戸

【浮世絵】

— 4/10 日 「博物館でお花見を」にあわせて、全てが桜にちなんだ作品です。

◎夜景内外の図 窪俊満筆 江戸時代・18世紀
派手な色を嫌った夜の景、光の表現に注目してください



4/12 火 — 5/8 日

端午の節句にちなんで、
武者絵や初夏の風物を
展示します。

◎山姥と金太郎・盃

喜多川歌麿筆

江戸時代・18世紀

金太郎の目つきに注目。
盃の中はなんでしょう?



5/10 火 — 6/5 日

藤や燕子花など夏迎える季節にふさわしい作品を
展示します。

◎水中の亀 葛飾北斎筆 江戸時代・19世紀
水の揺らめきと亀の姿に興味がかかります

東洋館

アジアを旅する

東洋館 5室
「中国の陶磁」

形と技法で中国陶磁の魅力に迫る

特集「中国陶磁の技と美」

5月15日(日)

この特集は、中国陶磁を時代別に観るのではなく、「形」や「線刻装飾」「釉上彩、釉下彩」といった個別のテーマをもうけて、いつもとは一味違う視点でお楽しみいただくものです。

ここで紹介するのは、華北地方に広がった民窯、磁州窯の作品です。北宋時代(960～1127)に作られたもので、茶色の肌理の粗い素地に白土で化粧をして、線刻で文様を施しています。大きな牡丹と太い唐草を、すばやく刻みつけるのは陶工の熟練した技でしょう。中国各地でさまざまな陶磁器の生産が開花した北宋時代、そのなかでも市井の人々の生活とその息遣いを感じられるような力強い魅力を放つ磁州窯の名品です。(三笠景子)



白釉牡丹文鉢

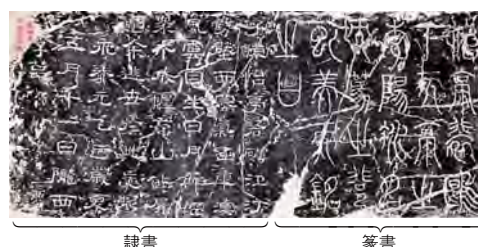
中国・磁州窯
北宋時代・11～12世紀
広田松繁氏寄贈
文様の刻み方も、時代や窯によって大きく異なります。比べてみてください

東洋館 8室
「中国の書跡」

悠久の時を経て伝わる古典の書体

「篆書・隸書の展開」

4月12日(火)～5月29日(日)



隸書

篆書

怡亭銘
序：李陽冰筆
銘：李莒筆
中国 唐時代・永泰元年(765)
篆書(右)と隸書(左)、両者の豊かな造形をお楽しみください



(部分)

春秋戦国時代に使われていた各種の文字は、秦の始皇帝によって小篆と呼ばれる書体に統一されました。一方、秦の統一以前から実用の書体として用いられていた隸書は、前漢に装飾的な波磔(はたけ)の筆画の終筆部分に見られる三角状の払いが加えられ、八分と呼ばれる様式ができあがります。

公用書体が篆書から隸書を経て更に楷書が中心となった南北朝時代以後も、篆書・隸書は字姿を変えて少なからず用いられ、清時代には再び注目されます。新たな書体ができてもなお書き継がれてきた篆隸の書。この古めかしく、どこか謎めいた書の展開をたどります。(六人部克典)

東洋館 9室
「清時代の工芸」

金属を飾る彩り

「七宝饕餮文卣」

7月3日(日)



(部分)

七宝饕餮文卣

中国 清時代・19世紀 神谷伝兵衛氏寄贈
饕餮が目玉をギランと輝かせ、鼻腔を広げて巨大な口をグワツと開いています



中国工芸のひとつである七宝は、金属器に釉薬を焼き付けて多彩に装飾する技法です。七宝はすでに唐時代には制作されていたようですが、本格的に隆盛したのは明清時代でした。長い中国史においては比較的に目新しい技法と言えましょう。その技法によって、しばしば古代の青銅器に倣った器物が制作されました。卣とは祭祀の時に香酒を容れた酒器です。饕餮とは人間をも喰らう凶悪怪獣ですが、七宝で表現された饕餮からは怪異さが消えて、ポップアート調の明るい姿になりました。(猪熊兼樹)

東洋館 10室
「朝鮮の陶磁」

造りは簡単、でもいきいきした姿

「土偶亀」

通年展示



土偶 亀

朝鮮 三国時代(新羅)・5～6世紀

小倉コレクション保存会寄贈

下から見ると、意外にもシンプルな製作方法がわかります

(裏)

朝鮮半島の古代王国のひとつ新羅では、5世紀から6世紀にかけて土偶が盛んに作られました。多くの場合、いくつかの小さな土偶を土器の蓋の上などに貼りつけて、場面を作っていました。

この亀もそのような土偶のひとつです。土器の上に、両前足になる粘土紐、両後足になる粘土紐を並べ、その上に頭と尾になる粘土紐を載せます。さらに粘土のかたまりを載せ、指で押し付けて甲羅とし、完成です。

最低限の材料と最低限の動作で、リアルな形を作り出すのは、新羅の土偶の特徴です。(白井克也)

法隆寺宝物館

宝物に浸る

平成館

特集で遊ぶ

●平成館 企画展示室

恒例の連携企画、今年はトラです

親と子のギャラリー

「あつまれ！トラのなかまたち」

4月12日(火)～5月22日(日)

5月18日は国際博物館の日。今年も恩賜上野動物園・国立科学博物館をめぐるツアーを開催します(本誌12ページ参照)。10回目の今年のテーマはトラ。この「上野の山でトラめぐり」ツアーの開催に合わせ、トールではトラをモチーフにした作品を集めて展示します。

一口にトラと言ってもその表現は実に多様です。トラのすむインドや中国などでは生きた姿を見ることができたため、特



虎図 円山応挙筆
江戸時代・明和2年(1765)頃
ふんわりした柔らかな毛に大きな目、ネコのような愛らしさです

徴をよくとらえたリアルな作品も作られました。その一方でトラのいなかった日本では、絵や毛皮だけを参考に作ることもあったようです。どこかネコのように愛らしい「虎図」をはじめ、仏教美術から浮世絵まで、地域性や時代背景に着目しながらトラの姿かたちを比較展示です。ゴールデンウィークのお出かけにもぜひどうぞ。

(大木優子)

●法隆寺宝物館 第6室

より見やすくなった展示室で

国宝 聖徳太子絵伝

4月26日(火)～5月22日(日)

日本における仏教興隆の祖として、後世信仰の対象となった聖徳太子。その聖徳太子信仰を背景にして、太子への追慕・報恩、顕彰などのためにその生涯を絵画化したものが聖徳太子絵伝です。現在知られる

中世までの作例40件ほどのうち、この延久元年(1069)制作の絵伝は現存最古の例であり、規模・質ともに最高傑作といえます。また、延久本は聖徳太子信仰の中心地ともいえる法隆寺東



●聖徳太子絵伝 第1面・第2面
秦致貞筆
平安時代・延久元年(1069)



(第1面部分) 聖徳太子は、2歳の2月15日、東を向いて「南無仏」と唱えたと伝えられます

院伽藍の中の、絵殿の東・北・西の三方を囲む内壁に嵌められていた障子絵で、やまと絵の雄大な山水風景の中に、斑鳩の地を中心とした実景の方位に対応した場所の事績が配置される点が大きな特徴です。文様を織り出した綾絹に描かれている点も特別な制作を伺わせます。リニューアルした照明でより見やすくなった国宝 聖徳太子絵伝。この機会に是非ご堪能ください。

(沖松健次郎)

1000年後の未来に バトンタッチ!

保存と修理工情報

34

寒糊炊き — 紙の修理に不可欠な古糊を作る

2016年の大寒に埼玉県新座市にある別館、柳瀬荘にて、「寒糊炊き」を行いました。年に一度、もっとも寒い時期に、紙の修理に用いる接着材の一つ、「古糊」を作るための糊を炊きま

す。炊いた糊を甕で10年ほど寝かせてから使用するという、世界的にも類をみない珍しい接着材です。糊の成分は小麦粉デンプンです。デンプンの粉を水で溶いて、火にかけて40分間、デンプンが糊化するまで途切れることなくかき混ぜます。大型の鍋で大量に作るため、大勢が交代しながら作業します。炊きあがった糊は、甕に注ぎます。冷えてかたまっ

た糊の上に水を張り、蓋を和紙で目張りして、温湿度が一定の場所で保管します。古糊は、炊きたての糊に比べると接着力が弱く、掛幅や巻子の2枚目以降の裏打紙(補強用の和紙)の接着材として用います。1枚目の裏打紙は炊きたての糊を用いてしっかりと接着しますが、それに続く裏打紙は古糊で接着することにより、柔らかく巻いたり、広げたりできるような仕上がりになるのです。

技術者たちが力を合わせて作り、長い時間をかけて熟成させた材料も文化財の保存を支えています。

(土屋裕子)



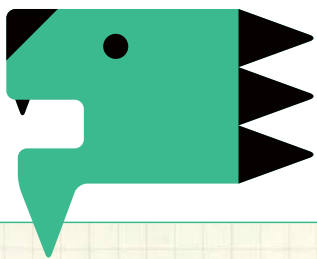
40分間、一時も休むことなく、木ベラを使って糊をかき混ぜます。鍋の底を焦がしてしまうと、すべてが水の泡に



炊きあがって、甕に注ぎ込むと糊は急激に冷えます。ここに水を張って、蓋をして10年寝かせます



保管庫の古糊の甕。奥の甕は平成18(2006)年度製。ちょうど10年目の古糊です



みどりのライオン

みんなで楽しむ教育スペース
EDUCATION CENTER 教学中心 교육센터

教育普及事業

ART
1

知る楽しみ、学ぶ喜び

講演会・ギャラリートーク・ガイダンス

講演会

月例講演会「中国陶磁の色と形」*関連展示:本誌10ページ

日時:4月2日(土) 13:30~15:00 講師:矢島律子(町田市立博物館学芸員)
町田市立博物館との連携企画 特集「中国陶磁の技と美」にちなみ、中国陶磁
発展の鍵となる色彩(釉)と造形についてお話しします。

月例講演会「ヴェネツィア:1585年」*関連展示:本誌6ページ

日時:5月21日(土) 13:30~15:00
講師:小佐野重利(東京大学大学院人文社会系研究科教授)
16世紀ヴェネツィア絵画の黄金時代と、1585年同共和
国に歓迎された「天正遣欧少年使節」に係わる《伊東
マンショの肖像》の発見と作者割出についてお話しします。

*いずれも会場は平成館大講堂、定員380名(先着順)、
聴講無料(ただし当日の入館料は必要)、開場は開始の30分前。

ギャラリートーク

保存と修理 絵画修理の現場から

日時:4月12日(火) 14:00~14:30 本館特別1室
講師:瀬谷愛(保存修復室主任研究員)・
平河智恵(保存修復室アソシエイトフェロー)・
下田純平(保存修復室アソシエイトフェロー)
渡辺華山筆 国宝「鷹見泉石像(パネル)」 「坪内老大人像画稿」などをみながら、
掛軸作品修理の難しさやおもしろさをお伝えします。

新鮮な光で「縄文の女神」を楽しむ *関連展示:本誌6ページ

日時:4月15日(金) 18:30~19:00 本館特別4室
講師:木下史青(デザイン室長)・品川欣也(特別展室主任研究員)
有機ELで照らされた国宝「土偶 縄文の女神」の魅力を紹介します。

16世紀の美少年に
会いた〜い♡



工芸・考古作品の修理

日時:4月19日(火) 14:00~14:30 本館特別1室
講師:酒井元樹(保存修復室研究員)・野中昭美(保存修復室アソシエイトフェロー)
工芸・考古作品の修理について、そのプロセスを説明しながら難しさやおもしろ
さをお伝えします。

篆書・隷書の展開 *関連展示:本誌10ページ

日時:4月26日(火) 14:00~14:30 東洋館8室
講師:六人部克典(登録室アソシエイトフェロー)
中国では新たに草書や行書、楷書が発生した後も、旧来の篆書や隷書による
作が残されてきました。古風で荘重な造形をもつ篆隷の展開を紹介しします。

かわいさ発見!金銅仏入門

日時:5月13日(金) 18:30~19:00 法隆寺宝物館第2室
講師:三田寛之(教育普及室研究員)
リニューアルした法隆寺宝物館。魅力溢れる古代金銅仏をご紹介します。

模造された聖観音菩薩立像

日時:5月17日(火) 14:00~14:30 本館1室
講師:鷲塚麻季(列品管理課主任研究員)
奈良・薬師寺東院堂に安置される聖観音菩薩立像の模造像を例に、模作を行う
意味をお話しします。

東京国立博物館の七宝作品について *関連展示:本誌7ページ

日時:5月31日(火) 14:00~14:30 本館14室 講師:伊藤信二(広報室長)
金属製の器の表面にガラス釉薬を焼き付けて色や文様を表す「七宝」。江戸時
代の金具類や明治時代の名品など、当館の誇る七宝作品を紹介しします。

国際博物館の日記念ガイダンス「トーハクへようこそ」

日時:5月18日(水) 11:00~11:30、14:00~14:30
本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)
講師:小林牧(博物館教育課長)
はじめてトーハクにご来館いただいたお客様のためのガイダンスです。
トーハクの歴史と、当日のオススメ作品の紹介をします。

ART
2

五感を使った美術体験

ワークショップ・ツアー

事前申込制 [ウェブサイトフォーム]

「トーハク劇場へようこそ!」

GWはご家族でトーハクにお出かけください!
考古学をテーマにした演劇形式のツアーを開催します。
劇場にお芝居を観に行くような、わくわくした気分です展示室に出发!

ファミリーツアー(小学1~3年生とそのご家族)

A. 4月29日(金・祝) 10:00~11:00 B. 4月30日(土) 10:00~11:00

子どもツアー(小学4~6年生の子ども)

C. 4月29日(金・祝) 13:30~14:30 D. 4月30日(土) 13:30~14:30

対象:A、Bは小学1~3年生とそのご家族

C、Dは小学4~6年生(保護者の見学可能)

定員:A、Bは各回10組、C、Dは各回20名

※いずれも応募者多数の場合は抽選

参加費:A~Dいずれも無料(ただし、保護者は当日の入館料が必要)

申込方法:当館ウェブサイトのフォームでお申し込みください。

※子どもツアー(C、D)は対象年齢内であれば、1回の入力で3人まで申込可。

申込締切:4月14日(木) 必着

※インターネットからのお申込ができない方は、お電話でお問い合わせください。

TEL:03-3822-1111(代) 教育普及室



国際博物館の日記念ツアー「上野の山でトラめぐり」

事前申込制 [ウェブサイトフォーム]

上野動物園の動物解説員、国立科学博物館の研究
員、そして東京国立博物館の研究員と一しょ
に、生きているトラ、骨格標本のトラ、絵や彫刻
のトラに会いに行きましょう。目指せ、トラ博士!



昨年度ツアー開催時の様子

日時:5月15日(日) 9:00~14:30

会場:上野動物園→国立科学博物館→東京国立博物館の順に巡ります。

対象:開催時に小学5年生~高校3年生

※小学生のみの申込の場合は保護者1名の同伴が必要です。

※「小学生・中学生・高校生」同士は、1回の入力につき4人まで申込可。

定員:30名(応募者多数の場合は抽選、4月30日(土)までに当選の方
にのみ参加証の発送をもって通知)

参加費:無料 持ち物:筆記具(鉛筆)・昼食・飲み物

申込方法:下記の専用フォームからお申し込みください。

http://www.tokyo-zoo.net/event/ueno_museum/2016/

申込締切:4月24日(日)

お問合せ:TEL:03-3828-5171(代表)

上野動物園 教育普及課 教育普及係

※当日、取材が入る場合があります。ご了承ください。

あなたの鑑賞をサポート

ボランティアによる事業

事前申込制 [往復はがき、ウェブサイトフォーム]

こどもたちのアートスタジオ

「勾玉作り」

平成館考古展示室にある勾玉を見学した後に、滑石を加工してオリジナルの勾玉を制作します。完成作品はお持ち帰りいただけます。



日時：①6月5日(日) ②7月3日(日) いずれも13:30~15:30

会場：本館地下みどりのライオン(教育普及スペース)

対象：①②ともに小学校3年生から中学生(保護者の見学可能)

定員：20名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料(ただし、大学生以上は当日の入館料が必要)

申込方法：当館ウェブサイトのフォームから往復はがきでお申込みください。往復はがきの場合には、「往信用裏面」に(1)参加者全員(2名まで)の氏名・ふりがな・学年、(2)参加者の郵便番号・住所(2名の場合は、それぞれの住所)、(3)代表者の電話番号、(4)保護者が一緒の場合は保護者の人数を、また「返信用表面」に代表者の郵便番号・住所・氏名を明記の上、下記申込先にお送りください。

申込締切：①5月9日(月) 必着 ②6月6日(月) 必着

申込先：〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館ボランティア室

①「6月5日勾玉作り」、または②「7月3日勾玉作り」係

*「東洋館シアター」とは、東洋館TNM&TOPPANミュージアムシアターのことで。

*事前申込プログラムにお申し込みいただいた方には、当落に関わらずご連絡します。実施日の3日前までに受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、各申込先に電話でお問い合わせください。TEL:03-3822-1111(代)

*各種催し物にご応募の際に提供いただいた個人情報は、当該の目的のみ使用させていただきます。終了後はすみやかに破棄します。



スクールプログラムについて教えて!

東京国立博物館の「スクールプログラム」とは、小学校・中学校・高校のみなさんが、美術を鑑賞したり、博物館をよく知るための手助けをするプログラムです。授業で博物館を見学するときや、修学旅行、クラブ活動などでも活用していただけます(学校からの事前予約制)。14コースのプログラムのうち、今回は、トーハクに初めて来館する方向けのプログラムをご紹介します。

ほほーい! ぼくがスクールプログラム「はじめての東博」を案内するほ。

大丈夫かしら...。あら? 小学生のみんながお部屋に集まってるわ。

いまからプログラムが始まるころだほ。

なんだかワクワクするわね。

お話をしてくれるのは、トーハクの研究員とボランティアスタッフさんだほ。

どんなことを教えてくれるの?

トーハクの歴史や、見学のマナー、その日に見られるおすすめの世界を紹介してくれるんだほ。

生徒のみなさんも先生も真剣ね。

プログラムは30分...そろそろ終わりだほ。

あら?みんながなにか持ってるわ。

展示室のマップ付きワークシートだほ。

これを持って作品を見れば、より楽しめるわね!

いよいよ展示室に出発だほ!

お話を聞いたあと、すぐに「ほんもの」が見られるのね。

そこがこのプログラムのポイントだほー。

なんでトーハクくんがいっぱってるの?



「想像していたより大きい!」...って声が聞こえたほ。

みなさんそれぞれに新しい発見があったみたいね!

スクールプログラムについて、詳しくはトーハクウェブサイト「スクールプログラム」のページをクリックほ!

トーハクでしかできない体験ができそうね!



4種類のプログラム

4種類14コースのプログラムから、時間や人数にあわせて好きなものを選ぶことができます。

Program 1 レクチャー

パワーポイントを見ながら説明を聞きます。「はじめての東博」はこちらに入ります。

Program 2 対話型ギャラリートーク

展示室で研究員と話をしながら、じっくりと作品を見ます。

Program 3 ワークショップ

ほんものの作品を見た後に、絵巻を取り扱ったり、お皿を作ったりする体験型のプログラムです。

Program 4 キャリア学習

博物館の仕事について、研究員から直接話を聞くことができます。



アプリを使ったプログラムをスタート!

6月から、タブレット端末のアプリ「学校版トーハクナビ(仮称)」を使った鑑賞プログラムを開始する予定です。各自タブレット端末を持って展示室にGO! アプリで展示や作品について学び、トーハク検定に挑戦しながら、レポートも作成できるプログラムです。

出版記念トークイベント

「藤森照信×山口 晃 探検! 東京国立博物館」反省会」

『藤森照信×山口 晃 探検! 東京国立博物館』(2015年11月/淡文社)の出版を記念して、建築家・藤森照信氏と画家・山口晃氏が反省会!? お2人が館のおもしろさを語ります。サイン会も開催(当日、会場で書籍をご購入いただいた方限定、先着100名)。

日時:5月29日(日)

14:00~15:30 (13:30 開場予定)

会場:平成館大講堂

定員:370名(先着順) 聴講無料(ただし、当日の入館料が必要)



◎山口晃



初夏東博寄席

日時:6月5日(日) 開演13:30 開場13:00 会場:平成館大講堂

出演:金原亭馬生、金原亭馬治、金原亭馬玉、金原亭馬久、柳家小春

料金:2,000円(全席自由)

*当日は公演のチケットで総合文化展をご覧いただけます。

*チケットは当館正門観覧券売場、およびローソンチケットにてご購入いただけます。

お問合せ:東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270

*月曜日~金曜日の9:30~17:00(土日・祝日は除く)

*詳しいチケットのお求め方法、並びにイベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。

上海博物館・陝西歴史博物館で「日本醍醐寺文物展(仮称)」を開催

当館を含む独立行政法人国立文化財機構ほかを主催とし、中国の上海博物館(5月11日<水>~7月10日<日>)と陝西歴史博物館(7月21日<木>~9月20日<火>)で、京都・醍醐寺の文化財を展示する海外展「日本醍醐寺文物展(仮称)」を開催します。醍醐寺は理源大師聖宝が貞観16年(874)に開いた真言密教寺院で、約15万点の文化財を所蔵し、うち69,419点が国宝、6,522点が重要文化財に指定されています。この展覧会では、醍醐寺の密教美術の粋を紹介し、日本と中国、両国の文化交流を深めます。

東京国立博物館賛助会員募集のご案内

東京国立博物館では賛助会制度を設け、当館の活動を幅広くご支援いただいております。賛助会員よりいただいた会費は、文化財の購入・修理、調査研究・総合文化展・施設整備等の充実にあてております。どうか賛助会の趣旨にご理解ご賛同をいただき、ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会日より1年(入会月の翌年同月末日まで)有効。

◎年会費

〈団体〉プレミアム会員 1,000万円以上

特別会員 100万円(1口)

維持会員 20万円

〈個人〉プレミアム会員 100万円以上

特別会員 20万円/維持会員 5万円

◎主な特典

- 特別展の内覧会にご招待
- 東京国立博物館ニュースの送付

◎申込方法

当館窓口のほか、当館ウェブサイト(クレジット・カード決済)、銀行振込で随時受け付けています。

◎お問合せ

東京国立博物館総務部 賛助会担当
電話 03-3822-1111(代)

東京国立博物館賛助会員 2016年3月11日現在

特別会員 団体

日本建設工業株式会社 様	出版印刷株式会社 様
株式会社 コア 様	ブルガリ ジャパン株式会社 様
大日本印刷株式会社 様	公益財団法人 東芝国際交流財団 様
毎日新聞社 様	日本写真印刷株式会社 様
株式会社 大林組 様	日本ロレックス株式会社 様
朝日新聞社 様	サロンドソネット 様
株式会社 ホテルオークラエンタープライズ 様	株式会社 ミュージアムスタイルカフェ 様
株式会社 ミロク情報サービス 様	株式会社 東芝 様
読売新聞社 様	株式会社 みずほ銀行 様
三菱商事株式会社 様	一般財団法人 東京国立博物館協会 様

維持会員 団体

株式会社 三冷社 様	株式会社 東京芸芸館 様
株式会社 東京美術 様	インフォコム株式会社 様
日本通運株式会社 美術品事業部 様	学校法人 大勝学院 様
株式会社 安井建築設計事務所 様	有限会社 システム設計 様
株式会社 ナガホリ 様	株式会社 インターネットメディア 様
松本建設株式会社 様	株式会社 小西美術工芸社 様
株式会社 古美術数本 様	有限会社 ギャラリー・竹柳堂 様
謙慎書道会 様	株式会社 育仲社 様
近代畜産研究所 様	株式会社 モリサワ 様
日本畜産興業株式会社 様	アミ開発有限会社 名古屋支店 様

光村図書出版株式会社 様	全日本空輸株式会社 様
株式会社 資生堂 様	株式会社 清光社 様
株式会社 グラスパーハン・ジャパン 様	有限会社 アトリエ・エビス 様
株式会社 デュナミス 様	一般社団法人 学士会 様
キッコーマン株式会社 様	公益財団法人 書道芸術院 様
公益社団法人 創玄書道会 様	アズビル株式会社 様
朝陽書道会 様	セコム株式会社 様
一般社団法人 書芸文化院 様	株式会社 ニッセイコム 様
株式会社 精養軒 様	株式会社 植秀園 様
株式会社 都市環境企画 様	

個人

プレミアム会員	高橋 守 様	岡田 博子 様	平井 千恵子 様	田中 榮二 様	増淵 信義 様	田中 節山 様	谷内 英一 様	中村 伸夫 様	羽石 史生 様	五嶋 滋之 様	南佳菜子 様
岩間 良孝 様	小澤 桂一 様	白井 生三 様	秦 芳彦 様	山口 隆司 様	要 英範 様	高木 聖雨 様	杭迫 柏樹 様	高橋 薫 様	笠原 勉 様	藤原 秀文 様	大塚 匠子 様
	上久保のり子 様	津久井 秀郎 様	田中 千秋 様	原 一之 様	本條 陽子 様	田中 宏己 様	樋口 順一 様	清田 志郎 様	長瀬 正行 様	島谷 桂子 様	伊藤 隆雄 様
特別会員	柳田 良豊 様	川澄 祐勝 様	小西 時也 様	会田 健一 様	片倉 正文 様	山中 翠谷 様	吉永 喜代子 様	佐野 淑子 様	武井 伸之 様	笹川 統 様	茂木 一郎 様
辻 泰二 様	長谷川 英樹 様	神通 豊 様	清川 勉 様	桐畑 政義 様	安田 格 様	荒木 章 様	長嶋 益子 様	中村 光宏 様	前田 寿子 様	檀上 静香 様	白坂 智恵子 様
谷川 紀彦 様	池田 孝一 様	神通 豊一 様	高見 康雄 様	相良 多恵子 様	原田 清朗 様	関口 大志 様	富山 仁美 様	小野 透 様	高木 紘司 様	岩佐 恵子 様	周藤 寛幸 様
佐久間 基晴 様	木村 剛 様	永久 幸範 様	田中 望 様	鈴木 徹 様	鳥山 玲 様	柳村 衛 様	鶴 晃秀 様	菅野 良子 様	小川 泰子 様	竹中 洋介 様	山見 勝彦 様
田中 将介 様	観世 あすか 様	石川 公子 様	三井 達雄 様	今里 美幸 様	尾崎 昌隆 様	澤澤 剛志 様	高木 真行 様	中田 公人 様	田中 三伊 様	杉浦 礼子 様	安齋 未来 様
林 秀彦 様	星望 尚 様	青山 千代 様	坂崎 貴司 様	櫻井 恵 様	栗山 哲夫 様	小日向 志乃 様	渡辺 婦美 様	中島 米治郎 様	黒河 英俊 様	薄井 美香 様	庄司 浩 様
	渡辺 章 様	青木 実香 様	吉田 靖 様	加藤 孝明 様	栗本 孝世 様	松前 達郎 様	鈴木 深泉 様	田中 久丸 様	鈴木 健之 様	向山 裕子 様	三宮 信秀 様
維持会員	稲垣 哲行 様	西岡 康宏 様	松本 雅彦 様	伊佐 健二 様	岡田 良雄 様	佐藤 貴士 様	今村 正 様	神田 靖男 様	若本 みち子 様	上島 啓祿 様	伊吹 啓子 様
木村 則子 様	飯岡 雄一 様	友景 紀子 様	篠田 喜弘 様	網村 安代 様	阿部 和加子 様	横田 隆義 様	李 雲莉 様	森本 晃生 様	廣瀬 敏章 様	梅田 光昭 様	大貫 健司 様
高木 美鶴 様	高瀬 正樹 様	東野 治之 様	篠山 正紀 様	福井 一夫 様	節田 久子 様	石飛 博光 様	供田 扶美 様	石飛 博光 様	川瀬 光雄 様	長井 真理 様	茂出 敏雄 様
伊藤 信彦 様	坂井 俊彦 様	高木 聖鶴 様	伊藤 喜雄 様	軽部 由香 様	井茂 圭一 様	山田 伊知郎 様	福武 正廣 様	清原 真里 様	北田 俊也 様	酒井 良哲 様	井田 悦郎 様
飯内 匡人 様	寺浦 信之 様	竹下 佳宏 様	井上 雄吉 様	木越 純 様	高味 良信 様	中野 俊介 様	竹内 和雄 様	角田 保行 様	瀬本 篤 様	山神 孝一 様	佐々木 裕明 様
服部 悦子 様	高木 美華子 様	野澤 智子 様	細川 要子 様	井上 保 様	廣田 穠 様	井出 宗則 様	岡野 一昭 様	平尾 佳淑 様	瀧 清 様	根岸 順 様	横田 泰三 様
若沢 重美 様	吉原 知良 様	坂田 浩一 様	錦織 伸一 様	田中 信 様	杉山 泰規 様	土屋 和彦 様	小林 彰信 様	三浦 基広 様	秋元 幸雄 様	田中 真知子 様	和田 文彦 様
高田 重美 様	古屋 光夫 様	池谷 正一 様	鈴木 幸一 様	岡 靖子 様	笹森 美子 様	難田 榮一 様	小林 浩和 様	金光 真佐一 様	中山 弘 様	高田 明典 様	中井 健二 様
齋藤 京子 様	根田 穂美子 様	脇 素一郎 様	脇 素一郎 様	古川 晴紀 様	高橋 明子 様	加納 人 様	加藤 正毅 様	田辺 修一 様	野田 和佳子 様	高野 成子 様	萩原 美恵子 様
齋藤 邦裕 様	松本 澄子 様	青山 道夫 様	木山 道夫 様	菊地 昌之 様	村井 明美 様	林 和子 様	蔵口 理博 様	岩瀬 源史 様	水田 涉子 様	森本 文子 様	
和島 喜美子 様	是常 博 様	上塚 建次 様	青木 昌巳郎 様	若本 昌之 様	小塚 泰博 様	清水 透石 様	宮下 雅博 様	青木 瑞枝 様	吉原 剛一 様	田頭 敦子 様	ほか110名2社、
佐々木 芳絵 様	上野 孝一 様	木村 則子 様	木村 則子 様	山本 泰幸 様	星 八郎 様	野田 倫子 様	川上 宗雪 様	春日 信彦 様	春日 信彦 様	北爪 由紀夫 様	順 不同
藤原 紀男 様	北山 喜立 様	高梨 兵左衛門 様	渡辺 雪絵 様	鈴木 春樹 様	西永 善久 様	佐藤 美善 様	一川 毅彦 様	福代 暎山 様	本吉 文夫 様	沖 斗南 様	
中川 俊光 様	山田 泰子 様	渡久地 ツル子 様	渡邊 雪絵 様	山上 知子 様	西永 善久 様	青山 慶子 様	田代 雅彦 様	竹内 明世 様	重田 綾子 様	牧 裕子 様	
関谷 徳衛 様	栄田 隆子 様	汐崎 浩正 様	佐藤 禎一 様	名取 幸二 様	木下 茂子 様		昆 政彦 様	平田 泰之 様	松原 聡 様	青木 勝重 様	

TNM & TOPPAN ミュージアムシアター

VR作品「日本工芸の名宝 色絵月梅図茶壺・八橋蒔絵螺鈿硯箱」
～4月17日(日)

VR作品「洛中洛外図屏風 舟木本(仮)」 4月20日(水)～7月10日(日)
当館所蔵の名品、重要文化財「洛中洛外図屏風(舟木本)」に描かれた、400年前の活気あふれる京の町並や人々の表情を、超拡大し細部までご覧いただけます。ナビゲーターによるライブ解説でお楽しみください。

料金:一般・大学生・高校生:500円、小学生・中学生:300円、未就学児、障がい者及び同伴者1名:無料(1作品/1回あたり)

*総合文化展とセット購入で一般:1,000円/大学生800円

*所要時間は約40分です。鑑賞には当日の予約が必要です。

*演目・スケジュールは都合により変更になる場合があります。

*詳細はウェブサイトをご覧ください。 URL <http://www.toppan-vr.jp/mt/>



特別展「黄金のアフガニスタン —守りぬかれたシルクロードの秘宝—」 チケットプレゼント

本誌3ページでご紹介した特別展「黄金のアフガニスタン—守りぬかれたシルクロードの秘宝—」(4月12日(火)～6月19日(日))の無料観覧券(各10組20名様)を抽選でプレゼントします。締切は2016年5月23日(月)必着。

*プレゼントの応募方法

はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢ならびにこの号で一番おもしろかったページをご記入のうえ、下記までお送りください。発表は発送をもって替えさせていただきます。

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館 広報室

「ニュース4・5月号」プレゼント係



特別展「鳥獣戯画—京都 高山寺の至宝—」 図録が全国カタログ展奨励賞を受賞

東京国立博物館で開催された特別展「鳥獣戯画—京都 高山寺の至宝—」(2015年4月28日(火)～6月7日(日))主催:東京国立博物館、高山寺、朝日新聞社の展覧会図録が、第57回全国カタログ展(主催:一般社団法人日本印刷産業連合会、フジサンケイビジネスアイ)の図録部門において奨励賞を受賞しました。



資料館より「シーボルト旧蔵本」助成金事業2年目の報告

「シーボルト旧蔵本」とは、ドイツの医学・動物学者シーボルトが2度目に来日した際に携行・収集した洋書です。資料館では2014年度より図書館振興財団の助成を受けて資料の修理とデジタル撮影を行い、2015年4月にデジタルアーカイブを公開しました。東京国立博物館のウェブサイトの情報アーカイブからご覧いただけます。助成金事業2年目となる2015年度も引き続き85冊の修理と67冊のデジタル撮影を行い、アーカイブの充実を図りました。事業は自館の費用で今後も継続する予定です。

URL <http://webarchives.tnm.jp/dlib/>

『MUSEUM』660号(2016年2月15日発行)の掲載論文

- ①「南北朝・室町時代の版本大般若波羅密多經に関する研究—いわゆる「崇永版」と「東福寺版」を中心に— 藤田励夫(文化庁文化財部美術学芸課)
- ②「『研究ノート』螺形骨製品の模型による原形復元の試み」金子浩昌(当館客員研究員)
- ③「『研究ノート』多武峯伝来 十一面観音立像について」三田覚之(当館教育普及室・工芸室研究員)

お問合せ:当館ミュージアムショップまたは中央公論事業出版(TEL:03-5244-5723)

定価:1,543円(税込)



東京国立博物館利用案内

開館時間:

9:30～17:00(入館は開館の30分前まで)

- 3月～12月までの特別展開催期間中の金曜日は20:00まで
- 7月・8月の水曜日は20:00まで
- 3月26日(土)～9月までの土・日曜、祝日および5月2日(月)は18:00まで
- 10月14日(金)・15日(土)は22:00まで
- 11月3日(木・祝)、5日(土)は20:00まで
- 6月14日(火)より黒田記念館は17:00まで

休館日:

月曜日(祝日・休日に当たる場合は開館、翌平日休館)

- 3月28日(月)、4月4日(月)、5月2日(月)、8月15日(月)は開館
- 2016年の年末は12月23日(金・祝)まで開館、2017年は1月2日(月・休)から開館

*特別展等の開催に伴い、開館時間及び休館日は変更になることがあります。

総合文化展観覧料金:

一般=620(520)円 大学生=410(310)円

- ()内は20名以上の団体料金
- 障がい者とその介護者1名は無料。満70歳以上、高校生以下および18歳未満の方は無料
- 国際博物館の日(5月18日(水))、敬老の日(9月19日(月・祝))は、総合文化展のみ無料

最新情報は、ウェブサイト、
Facebook、Twitter、メールマガジンで!
東京国立博物館ウェブサイト
<http://www.tnm.jp/>

*各種イベントのお申込に際してご提供いただいた個人情報は、当該目的にのみ使用させていただきます。当館は個人情報に関する法令を遵守し、適正な管理・利用と保障に万全を尽くします。

東京国立博物館ニュースの定期購読

年間(6冊分)を1,000円の送料・事務費でご自宅にお届けします。パスポート・ベーシックと同時申し込みで100円割引(会員期間と同一期間の購読に限る)。
*次号よりご送付希望の場合、締切は5月10日(火)です。

東京国立博物館友の会&パスポート

友の会

発行日から1年間有効

年会費 10,300円

*継続入会(パスポート・ベーシックを含む)の場合は9,800円

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも観覧可能。特別展観覧券(12枚)の配布、そのほか本誌の定期郵送など様々な特典があります。

パスポート

発行日から1年間有効

一般 4,100円

29歳以下 3,000円

学生 2,500円

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館の総合文化展・平常展を何度でも、特別展は1回ずつ計6回まで観覧可能です。

ベーシック

発行日から1年間有効

一般 1,500円

29歳以下 1,100円

学生 900円

【特典】東京国立博物館の総合文化展を何度でも観覧できます。

◎お問合せ

電話 03-3822-1111(代)友の会・パスポート担当

FAX 03-3821-9680

▶各種お申込みは当館窓口・ウェブサイトまたは郵便振替で

【ウェブサイト】

申込フォームよりお申し込みください。クレジットカードによる電子決済をご利用いただけます。

【郵便振替でのお申込】

- 振替用紙に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・職業・年齢・性別・メールアドレスを楷書でご記入ください。
- 振替用紙の半券が領収書になります。有効期間終了まで保管しておいてください。
- 振替手数料はお客様負担となります。
- ご入金確認日より会員証等がお手元に届くまで2週間程度かかります。

友の会

加入者名(振替先)東京国立博物館友の会

口座番号 00160-6-406616

- 振替用紙には申込区分(新規・継続)を記入し、[継続]の方は、有効期限内の会員証等のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

東京国立博物館ニュースの定期購読&パスポート・ベーシック

加入者名(振替先)東京国立博物館パスポート&ニュース
口座番号 00140-1-668060

- パスポート・ベーシックの申し込みの場合、振替用紙に申込区分([パスポート・ベーシック][一般・29歳以下・学生])を記入し、[29歳以下]・[学生]の方は、年齢のわかる身分証明証のコピーを郵送またはFAXでお送りください。

*一度納められた料金の払戻はいたしません。

1 金	夜間開館(20:00まで) 特別展「生誕150年 黒田清輝—日本近代絵画の巨匠」 庭園ライトアップ 法 15:00 特別公開「国宝土偶 縄文の女神」春の庭園開放「博物館でお花見を」
2 土	時間延長(18:00まで) 講「中国陶磁の色と形」13:30 平成館大講堂 W「桜めりえ」11:00~16:00 本館2階ラウンジ 樹 13:30 本 14:00
3 日	時間延長(18:00まで) W「桜めりえ」11:00~16:00 本館2階ラウンジ 考 14:30
4 月	
5 火	庭 11:00 ♪東博でパッパ vol.30 19:00 法隆寺宝物館エントランスホール*1
6 水	樹 13:30 G「日本の暮らしに咲く桜の模様」14:00 本館地下教育普及スペース
7 木	東 11:00
8 金	夜間開館(20:00まで) 庭園ライトアップ 英 14:00
9 土	時間延長(18:00まで) 桜セミナー「絵画に見られる桜の種類 を読み解く」13:30 平成館大講堂 陶 14:30
10 日	時間延長(18:00まで) 近 13:00 浮 14:00
11 月	休館日
12 火	特別展「黄金のアフガニスタン」 G「保存と修理 絵画修理の現場から」14:00 本館特別1室
13 水	♪東博でパッパ vol.31 19:00 法隆寺宝物館エントランスホール*1
14 木	庭 14:00 本 14:00
15 金	夜間開館(20:00まで) G「新鮮な光で『縄文の女神』を楽しむ」 18:30 本館特別4室 樹 13:30
16 土	時間延長(18:00まで) 【黒田】黒田清輝とフランス—日本近代絵画にもた らしたもの」13:30 平成館大講堂*2 庭 11:00 本 14:00 法 15:00
17 日	時間延長(18:00まで) 【アフガン】「私とアフガニスタン」13:30 平成館大講堂*2 東 11:00 英 11:00 茶 12:30、14:00 浮 14:00 考 14:30
18 月	休館日
19 火	G「工芸・考古作品の修理」14:00 本館特別1室
20 水	
21 木	彫 15:00
22 金	夜間開館(20:00まで)
23 土	時間延長(18:00まで) 【アフガン】「バクトリアの秘宝を語る」13:30 平成館大講堂*2 刀 13:30
24 日	時間延長(18:00まで) 彫 11:00
25 月	休館日
26 火	G「篆書・隷書の展開」14:00 東洋館8室
27 水	
28 木	本 14:00
29 金	夜間開館(20:00まで) W「トーハク劇場へようこそ!」 ファミリーツアー 10:00、子どもツアー 13:30
30 土	時間延長(18:00まで) W「トーハク劇場へようこそ!」 ファミリーツアー 10:00、子どもツアー 13:30

1 日	時間延長(18:00まで) 考 14:30
2 月	時間延長(18:00まで)
3 火	時間延長(18:00まで) 庭 11:00 【アフガン】キッズコーナー*5
4 水	時間延長(18:00まで) 【アフガン】キッズコーナー*5
5 木	時間延長(18:00まで) 東 11:00 【アフガン】「こどもの日スペシャル!」 黄金のナイト・ミュージアム! in 表慶館*6 【アフガン】キッズコーナー*5
6 金	夜間開館(20:00まで) 法 15:00
7 土	時間延長(18:00まで) 樹 13:30 本 14:00
8 日	時間延長(18:00まで) 近 13:00 浮 14:00
9 月	休館日
10 火	
11 水	
12 木	庭 14:00 本 14:00
13 金	夜間開館(20:00まで) G「かわいさ発見! 金銅仏入門」 18:30 法隆寺宝物館第2室 英 14:00
14 土	時間延長(18:00まで) 陶 14:30
15 日	時間延長(18:00まで) 国際博物館の日記念ツアー「上野の山でトラめぐり」 9:00*3 東 11:00 英 11:00 茶 12:30、14:00 浮 14:00 考 14:30
16 月	休館日
17 火	特別公開「新発見! 天正遣欧少年使節 伊東マンショの肖像」 G「模造された聖観音菩薩立像」14:00 本館1室
18 水	国際博物館の日 総合文化展無料観覧日 国際博物館の日記念ガイド 「トーハクへようこそ」11:00、14:00 本館地下教育普及スペース
19 木	彫 15:00
20 金	夜間開館(20:00まで) 樹 13:30
21 土	時間延長(18:00まで) 講「ヴェネツィア:1585年」13:30 平成館大講堂 庭 11:00(手話通訳付) 本 14:00 法 15:00
22 日	時間延長(18:00まで) 彫 11:00
23 月	休館日
24 火	
25 水	
26 木	本 14:00
27 金	夜間開館(20:00まで)
28 土	時間延長(18:00まで) 【アフガン】「世界遺産を護れ! 一迫る 危機をのりこえて」13:30 平成館大講堂 刀 13:30
29 日	時間延長(18:00まで) トークイベント「『藤森照信×山口 晃 探検! 東京国立博物館』反省会」14:00 平成館大講堂*4
30 月	休館日
31 火	G「東京国立博物館の七宝作品について」14:00 本館14室 (7/10まで)(6/19まで)

*1 有料イベント。詳細は本誌前号14ページ

*2 事前申込制。申し込みは締め切りました

*3 事前申込制。詳細は本誌12ページ

*4 詳細は本誌14ページ

*5 当日参加。詳細は当館ウェブサイト

*6 事前申込制。詳細は当館ウェブサイト 【黒田】＝特別展「生誕150年 黒田清輝—日本近代絵画の巨匠」関連事業。詳細は本誌2ページ

【アフガン】＝特別展「黄金のアフガニスタン—守りぬかれたシルクロードの秘宝—」関連事業。詳細は本誌3ページ

講＝月例講演会等。詳細は本誌12ページ(特別展関連事業については、当該ページ)

G＝ギャラリートーク。詳細は本誌12ページ

W＝ワークショップ、ファミリーワークショップ。詳細は本誌12ページ

＝託児サービス実施日(12:30～15:30) 事前予約制 有料

本＝ボランティアによる本館ハイライトツアー。集合場所:本館1階エントランス

浮＝ボランティアによる浮世絵ガイド。集合場所:本館1階エントランス

近＝ボランティアによる近代の美術ガイド。集合場所:本館1階エントランス

東＝ボランティアによる東洋館ツアー。集合場所:東洋館1階エントランス(4月は「仏像の旅」、5月は「東洋館ハイライト」をご案内します)

法＝ボランティアによる法隆寺宝物館ガイド。集合場所:法隆寺宝物館1階エントランス(4月は1・2室のみご案内いたします)

＝ボランティアによる応挙館での茶会。集合場所:本館1階エントランス(参加費500円、先着15名、開始30分前に集合場所で整理券配布)

庭＝ボランティアによる庭園茶室ツアー。集合場所:本館1階エントランス(先着18名、開始30分前に集合場所で整理券配布)

英＝ボランティアによる英語ガイド(日本美術の流れ)。集合場所:本館1階エントランス

建＝ボランティアによるたてもの散歩ツアー。集合場所:本館1階エントランス

近＝ボランティアによる近代の美術ガイド。集合場所:本館1階エントランス

刀＝ボランティアによる刀剣・武士の装いツアー。集合場所:本館1階エントランス

東＝ボランティアによる東洋館ツアー。集合場所:東洋館1階エントランス(4月は「仏像の旅」、5月は「東洋館ハイライト」をご案内します)

法＝ボランティアによる法隆寺宝物館ガイド。集合場所:法隆寺宝物館1階エントランス(4月は1・2室のみご案内いたします)

※屋外で実施するツアー・ガイドは雨天の場合中止することがあります。